



福祉 ユーカーが丘

ユーカーが丘地区社会福祉協議会
 発行人 会長 坪松康隆
 編集 広報事業部
 〒285-0843
 千葉県佐倉市中志津2-32-4
 西部地域福祉センター内
 電話：043-460-1781
 FAX：043-463-4169
 事務局員勤務：火・水・金の13時～17時

「3校連携クリーン大作戦」

福祉教育推進校2年目の活動がスタート!

福祉教育推進校4校のうち、井野中・青菅小・小竹小の3校が福祉教育の一環として5月21日一斉に「3校連携クリーン大作戦（校内美化活動）」を実施しました。（佐倉西高は中間考査のため別日程）

地域協力団体としてユーカーが丘地区社協も参加し、各校へ福祉委員がお手伝いに伺いました。

前回行った校外の「クリーン作戦」（3月22日実施）に続いて第2弾となる今回の活動は3校で日程を統一し、各校それぞれ校内美化活動のテーマを決めて取り組みました。

各校の活動テーマと参加者の状況は次の通り。

・井野中 「除草作業」

・青菅小 「学校周辺の清掃活動」

・小竹小 「壁と窓の清掃」

今回の「3校クリーン大作戦参加者総数」はなんと1110名。PTA、地域からの参加者も多く、自前の掃除用具を用意するなどとても前向きな様子がかがえました。実施した3校の先生方からは

・生徒・児童とPTA、社会福祉協議会の福祉委員が協力しながら清掃活動に取り組むことは学校や校内がきれいになるとともに学校と地域の交流の機会となり生徒・児童の情操の形成にも役立っている。

・今は学校だけで教員でできると思えない、保護者や地域の協力が何より必要。

・子ども達が地域の一員として地域に目を向けるきっかけになれば

等、期待をも含めた感想が聞かれました。

生徒達も一生懸命にしかも楽しく作業に取り組むことができて、生徒の感想の中には「宮ノ台をすばらしい町にしたい」というものもありました。おそらく今回の「3校連携クリーン大作戦」で生徒達が磨いたのは学校だけでなく生徒達の心だったのじゃないでしょうか。

今後も活動を継続し、さらに学校と地域の



◇青菅小学校
松田教頭先生



◇小竹小学校
川本教頭先生



◇井野中学校
太田校長先生

小竹小学校



僕たち「消しゴム隊」
カベの汚れを消しゴムでゴシゴシ

青菅小学校



生垣周りのゴミ拾いです

井野中学校



運動場の除草をしました

交流を深め、お互いに関心を持って支えあうことができればこの地域は「すばらしい町」にきっとなるだろうと感じました。

3校の先生のインタビュー記事や詳細につきましては、
 HP <http://yukari-shakyo.jp> をご覧ください。



2008年度ユウカリが丘地区社会福祉協議会事業計画

【基本方針】

地域福祉を取り巻く環境は、行政サービスから自助努力が求められる方向に大きく転換しつつあり、住民の最も身近な存在である地区社協の役割は、住民福祉の向上とともに福祉関係諸団体の連携強化を図るなど、ますます重要になってきた。

したがって、活動の成果を一層確かなものにするため、自治会、福祉施設、学校、商店会、企業、ボランティア諸団体など、街ぐるみの取り組みとなるよう努力を継続する。

さらに、従来のイベントや各種活動は、それぞれの目的を達成するため積極的に展開し成果を上げてきたが、コミュニケーションの確立は地域における福祉活動の根幹を成すものであり、引き続き努力する。

一方、急速に進む高齢化社会はユウカリが丘地区においても一層現実のものとなっており、日常生活を支援する福祉サービスの実現は緊急の課題となってきた。また、住民のご意見を集約して策定されたともに歩むふくしプラン（第3次地域福祉活動計画）は、地区社協活動の指針となるものであり、平成22年度までの計画期間内において達成されるよう努力する。

【ユウカリが丘地区社会福祉協議会を取り巻く状況と課題】

1. 少子高齢化、核家族化、生活様式と価値観の多様化
2. 日常生活における要支援者の増加
3. 自治会組織との連携強化の必要性
4. 団塊の世代など地域で活躍を期待できる人の増加
5. ともに歩むふくしプラン（第3次地域福祉活動計画）の推進
6. 福祉教育推進校への支援
7. 「佐倉市市民協働の推進に関する条例」の施行に伴う「地域まちづくり協議会」の創設

【今年度の取り組み方針】

1. 高齢者対策・介護予防について
 - (1) 何時までも健康で生き甲斐の持てる福祉の推進
 - (2) 精神的にも満たされた地域コミュニティの確立
2. 子どもの健全育成
 - (1) 子どもが参加できる事業を通じ個性の尊重と、協調心の醸成
 - (2) ボランティア活動への参加促進
3. ボランティア活動の推進
 - (1) 各事業の円滑な推進のためボランティアの募集活動の実施
 - (2) 地域福祉の基本であるボランティアの育成強化
4. 組織体制について
 - (1) 各事業部、ブロック間の情報の共有化と連携強化
 - (2) ブロック活動の公平性と地域性との調和
5. 志津4地区社協の連帯
 - (1) 4地区社協との協働による成果の拡大
 - (2) 情報の共有化による地域連帯の確立
6. 福祉ニーズの把握
 - (1) 住民福祉懇談会の開催
 - (2) 民生委員・児童委員との連携による住民福祉ニーズの把握と対応
 - (3) 自治会及び地域の福祉団体との協調体制の確立
7. 「いきいきサロン」「100円喫茶」歌声喫茶「カフェ・ユウカリ」などの拡大・充実
 - (1) 新たな実施場所の確保
 - (2) 開催日数・時間の充実
 - (3) 学童の居場所、子育て支援など検討し、可能なものから実施する
8. 「地域まちづくり協議会」創設への参加と協力
 - (1) 行政の実施する自治組織見直しに伴う、「地域まちづくり協議会」創設への協力
 - (2) 福祉は街ぐるみの取り組みが肝要であり体制整備に努力する
9. ともに歩むふくしプランの推進
 - (1) 計画は既に取り組んでいる活動の充実・強化を図るものが多いが、実績を再評価しつつ必要な見直しを行い努力する
 - (2) 福祉活動計画推進委員会の設置
10. 広報活動の推進
 - (1) 広報誌の発行による社協活動の理解促進
 - (2) HPによる的確な情報の発信
 - (3) 地区社協の認知度を高める活動の推進
11. 研修の効果的推進
 - (1) 福祉委員研修の実施
 - (2) 一般市民を対象とする福祉研修の実施
 - (3) 障がい者に対する理解促進のため、研修・交流の実施
12. 先駆的福祉事業の推進
 - (1) 移動サービスの普及促進
 - (2) 現行制度周知のための広報活動及び、運転ボランティア・利用者の募集
 - (3) 志津4地区社協との連携を強化して普及促進を図る
13. 井野中学校の福祉教育推進校指定に伴う協力
 - (1) 福祉教育連絡協議会などにより、具体的事業に関係団体とも連携し協力する
 - (2) 各学校毎の個別案件については、年間計画を参考にその都度調整する
 - (3) 日常生活要支援者へのサポート体制の検討実施
14. 財政基盤の確立
 - (1) 会員加入促進活動の展開
 - (2) ふれあい福祉まつり・ユウカリまつり出店等収益を確保する事業の展開
 - (3) 福祉ニーズに伴う新たな事業化に対応する福祉基金の充実

2007年度決算書

(収 入)		(単位 円)			
項 目	予算額	決算額	増 減	説 明	
市 社 協 支 出 金	2,890,000	2,979,869	89,869		
会 費 還 元 金	780,000	808,569	28,569	住民加入会費還元金	
事務局員設置費補助金	450,000	450,000	0		
敬 老 事 業 配 分 金	1,660,000	1,721,300	61,300		
福祉教育推進助成金		100,000	100,000	2007年度より3年間	
事 業 収 入	1,000,000	1,207,302	207,302	バザー、サロン、100円喫茶、歌声喫茶等	
寄 付 金	100,000	219,000	119,000	寄付金、敬老の集いご祝儀	
地 元 負 担 金	350,000	404,350	54,350	敬老の集い	
雑 収 入	100,000	105,148	5,148	ユウカリ祭り、愛の箱、利息等	
繰 越 金	427,827	427,827	0		
合 計	4,867,827	5,443,496	575,669		

(支 出)		(単位 円)			
項 目	予算額	決算額	予算残額	説 明	
運 営 費	820,000	808,186	11,814		
会 議 費	100,000	113,638	-13,638		
事 務 費	130,000	130,800	-800	事務用品、借室料他	
事務局員設置費	450,000	478,245	-28,245		
交 通 費	20,000	14,200	5,800	実費精算	
備 品 費	100,000	71,303	28,697		
慶 弔 品	20,000	0	20,000		
事 業 費	4,020,000	4,230,646	-210,646		
地 域 福 祉 費	450,000	646,447	-196,447	住居、バザー、100円喫茶、歌声喫茶他	
高 齢 者 福 祉 費	500,000	620,031	-120,031	友愛訪問、いきいきサロン	
障がい児者福祉費	40,000	30,529	9,471	施設訪問、交流会他	
児 童 福 祉 費	140,000	73,221	66,779	世代間交流、お話し会他	
ボランティア関係費	120,000	88,782	31,218	和の会、おやじの食事学他	
広 報 事 業 費	500,000	592,800	-92,800	広報紙、ホームページ	
地 区 社 協 研 修 費	110,000	48,328	61,672	4地区社協福祉委員研修含む	
敬 老 事 業 費	2,010,000	2,121,091	-111,091	敬老の集い開催費	
先駆的福祉活動事業費	150,000	9,417	140,583	見守り制度の検討他	
予 備 費	27,827	0	27,827		
積 立 預 金 支 出 金	0	0	0		
次 年 度 繰 越 金	0	404,664	-404,664		
合 計	4,867,827	5,443,496	-575,669		

5月11日に第1回福祉委員会が開催され、昨年度の事業報告および決算が承認され、今年度の基本方針、取り組み方針が決定されました。

本年度は役員改選の年度でもあり、以下の役員の方々が選任されております。

また、福祉委員会の終了後に各ブロックに分かれて、第1回のブロック会議が開催されました。



福祉委員会の様子

第1回福祉委員会を開催

(理事)

福祉委員の紹介

副 会 長		会 長	
事務局長	坪松 康隆	事務局次長	久保 容子
第1ブロック長	山本 美穂	第2ブロック長	中瀬 和子
第3ブロック長	川上 芳男	第4ブロック長	村上 茂夫
交流事業部長	清見 啓子	支援事業部長	土谷 千穂
広報事業部長	田口 澄子	研修事業部長	尾田 信隆

(顧問)

先駆的事業部長	横井 勇
ボランティア事業部長	内野 勇夫
監 事	岩井 透雄
友野 文夫	高橋 恒雄
黒川 勝喜	

第1ブロック

(小竹、ユウカリが丘1・2・3・5丁目)

(民生委員・児童委員)

秋山 辰彦	高田 欣一	徳嵩 陽子
笠原 立子	高木 直子	内藤 達子
鈴木 明生	上瀬 基	筒井 真人
釜島 里志	小森 昭雄	

(自治会・町会・地区代表)

(福祉協力者)

林 和之	鈴木 則彦	高橋 豊
山崎 一夫	田崎 素子	島岡 正幸
森岡 澄子	佐々木善則	北川 信人
加藤美知子	清水 悦子	保谷 信子
小網 幸雄	町澤 澄子	池村レイ子
阿部真由美	高崎 照夫	阿部多加子
則武 廣行	宗 成子	新倉 友子

第2ブロック

(井野東1・2区、ユウカリが丘4・6・7丁目)

(民生委員・児童委員)

村山 房子	高垣 早苗	藤枝美代子
久保 容子		
協 同 会	宮田 英世	伊藤 友身
福山 敏彦	野崎 勇二	

(自治会・町会・地区代表)

(福祉協力者)

太田 孝三	橋岡 協美	木原 幸男
石川千鶴子	恵下 幸子	藤代 篤彦
折笠 壽一	奥平 英明	杉原 次夫
松尾 徳子	西 潤	長谷川敦夫
高野 尚武	小澤 延孔	清水 賢二
木村 秋子	手塚美智子	塚本 和子
小倉 正雄	出石 昌三	山本 淳子
大山 紀子	石毛 寛	

第3ブロック

(青菅、先崎、宮ノ台1・5丁目)

(民生委員・児童委員)

出山 恭市	設楽久美子	鯨井 裕嗣
齊藤 學	安川 清美	

(自治会・町会・地区代表)

小林 栄	設楽 清治	横井 勇
千葉 芳明	森本真登実	

(福祉協力者)

湯本 三男	中村 都	佐川 章
木下今朝人	山口 伸治	恵下 均
稲阪 稔	友野 静子	高柳 要
三門 増雄	田倉 玲子	瀬尾真喜子
末光 啓吾	中野 公子	辻本 良夫
辻本美代子	高野 幹生	金田田鶴子
佐藤ふみ子	相川 進	小林 右治
森 幸子	井上けい子	会田長一郎
前田 銀子	木下 喜男	田中 勝美

第4ブロック

(上座、ユウカリ殖産、南ユウカリが丘、プレシオ南ユウカリが丘、ステーションタワー)

(民生委員・児童委員)

中村 徳一	村松 利雄	中川 淳
下原口衣子	廣地 富夫	窪田えひろ
清見 啓子		

(自治会・町会・地区代表)

川瀬 圭二	入江 照夫	岩井 透雄
前島 啓二	設楽 茂雄	石川 正敏
三橋 明	菅原 啓二	井越 佳裕
稲垣 正彦	宇井 克巳	

(福祉協力者)

伊藤 三男	加藤 泰裕	佐藤 智江
花島 利男	菅原喜美恵	鈴木 勉
高橋 京子	三井あき恵	粕谷 紳三
下山 幸子	吉田 劬	小野塚静子
下岡由貴子	小堀アサ子	阿部 和夫
中島 英機	岡内 純子	菅根美佐子
大島 誠	高橋 恒雄	三橋 明子
花嶋 勝男	石崎 弘	田中 一雄

事務局員 稲越 良枝

愛の箱(募金箱)を 設置している場所です

武田薬局
ユーカリが丘郵便局
マインマート
医療法人社団 工藤外科内科
お茶の北林
中華料理『慶華』
デア・クレープス
アクア・ユーカリ 1F
アクア・ユーカリ 2F ボウリング
千葉ガスユーカリが丘店
シダックスユーカリが丘店
Rビル天本クリニック
Rビル眼科医院クリニック
Rビル第一調剤薬局
セドナ接骨院・針灸院
ファミリー理容店
ラーメンとん太
元祖札幌や
とんでんユーカリが丘店
ウィシュトンホテル マンダリンキャップ
ウィシュトンホテル
志津タクシー
ユーカリゴルフプラザ
三越ユーカリが丘ギフトショップ
山万株式会社
たんぽぽ
セルージャフローズ



昨年度は51,978円集まりました。設置に協力していただきありがとうございます。



体験コーナーで、しおりを作りました

*写真は、「しづのまちづくり」というホームページを作っているメンバーの吉見さんが、提供して下さいました。

第3ブロック

春の昼食会

5月14日、今回の行き先は、房総のむら。雨にも負けず、当日欠席者なしで、参加者47名+福祉委員の大所帯で出かけました。「こういった機会があり、そしてそれに参加できる事が何より嬉しい」との声に、企画者一同ホッとしました。

岩手・宮城内陸地震義援金に ご協力ありがとうございました!

ユーカリが丘駅前街頭募金活動実施(市社協・地区社協 連携)

6月14日に岩手・宮城県を中心におおきな地震が発生し、多くの方々が被災されました。被災地の人たちを支援するため、市社協と連携して街頭募金を実施しました。

6月24日午後6時開始。ユーカリが丘駅前に集合した21名(市社協2名、地区社協19名)がのぼり・たすきがけて首に募金箱をかけて1時間半、声を枯らして義援金を募りました。

今回の災害に関心が高いこともあり、この日だけで**67,505円**も集まりました。ご協力ありがとうございました。



今回の募金は、京成の4つの駅(佐倉・臼井・ユーカリが丘・志津)で2日間(24日と25日)開催され、合計**710,570円**ものご協力をいただきました。

7月からの予定(抜粋)

- ・7/6(日) 全志津地区少年野球大会
- ・7/10(木) 井野中学校三代交流会
- ・9/27(土) 第3・4ブロック 敬老の集い
- ・10/4(土) 第1ブロック 敬老の集い
- ・10/11(土) 第2ブロック 敬老の集い
- ・11/22(土) ふれあい福祉まつり

編集後記

平成20年度広報事業部は17名でスタートです。「福祉ユーカリが丘」と「ホームページ」に1人でも多く関心をもっていただく使命に向かって頑張ります。

日頃から「挨拶」がいかに大切か実感することが多くなりました。5月21日《3校クリーン作戦》に参加し、子どもたちの大きな挨拶「こんにちは〜」に元気が出ました。

現場の記事、みなさまのご意見をお寄せください。ぜひお願いいたします。(尾田)

寄付

本当にありがとう ございました

- ・歌声喫茶「カフェ・ユーカリ」の利用者の方より(匿名希望) 10,000円
「このような素敵な会を開いてくださって本当に感謝しています」というお言葉と共にいただきました。
- ・内野勇夫様 300,000円
ユーカリが丘1丁目在住の故浅田 信様は、去る4月4日96才で逝去されました。

長女の内野たみ子様より「父のユーカリが丘における26年間の晩年の人生は、地域の皆さんに支えられ穏やかで健やかなものでした。この度、地域の皆さんへの感謝の気持ちから寄付をさせていただきます」との事でした。

地区社協としては感謝を申し上げ、福祉基金に積み立てさせていただきますことになりました。